



東北運輸局プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》

令和元年5月9日
国土交通省東北運輸局

東北のキャッシュレス化を加速します ～インバウンド受入環境整備のためのキャッシュレス機器 導入説明会参加者募集～

今般、東北運輸局及び東北経済産業局では、訪日外国人旅行者の受入環境整備事業や、現在検討されている10月の消費税増税に合わせたキャッシュレス決済のポイント還元制度に資するため、タクシー事業者、宿泊事業者を対象としたキャッシュレス機器の導入に関する説明会を開催します。

【日時】令和元年5月29日(水)11:00～16:30

【会場】東北運輸局2階共用会議室、2階専用会議室
(仙台市宮城野区鉄砲町1番地 仙台第四合同庁舎)

【内容】

- インバウンド受入環境整備に向けたキャッシュレスの推進及び消費税率変更に伴うレジ補助等にかかる説明会
- キャッシュレス機器展示

※参加予定事業者 (株)NTTドコモ、PayPay(株)、楽天(株)、LINE Pay(株)、
(株)日専連ライフサービス、(株)リクルートライフスタイル、(株)Origami

※申し込み方法等詳細は別紙「開催のご案内」および「参加申込書」をご覧ください。
(東北運輸局HP <http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/index.html>)

《お問い合わせ先》

東北運輸局 観光部 観光地域振興課
植松 熊谷 佐藤 渋谷

TEL 022-380-1001 / FAX 022-791-7538

インバウンド受入環境整備に向けたキャッシュレスの推進 及び消費税率変更に伴うレジ補助等にかかる説明会 開催のご案内

昨年、訪日外国人旅行者数が3,000万人を超え、訪日外国人旅行者の増加に加え、「ラグビーワールドカップ2019」及び「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催が迫り、訪日外国人旅行者受入体制の早急な対応が求められております。

観光庁の調査では、多くの訪日外国人旅行者が「クレジット、両替」に関して不満を持っており、特に、地方においては外国人旅行者の35%が「クレジットカードの利用や両替で困った」と回答していることから、早急なカード利用の対応、キャッシュレスの環境整備が求められます。

また、今年10月からの消費税増税に合わせて、中・小規模事業者向けにキャッシュレス決済に対するポイント還元制度の導入も検討されております。

つきましては、タクシー事業者、宿泊事業者を対象としたキャッシュレス機器の導入に関する説明会を下記により開催いたします。

それぞれの地域における将来へのインバウンド施策、消費額増加の一助となると存じますので、多くの方々のご参加をお願いいたします。

主催：東北運輸局・東北経済産業局

参加者：旅館・ホテル等宿泊関係者、タクシー事業者、自治体関係者、DMO法人、観光関係者等
内容：

1. 説明会（東北運輸局2階供用会議室） 13:30～16:30（参加費 無料）
13:30 挨拶
13:35 キャッシュレス含むインバウンドの状況説明（東北運輸局）
14:00 キャッシュレス、レジ補助、商店街・観光消費創出事業等の説明（東北経済産業局）
休憩
15:10 キャッシュレス参加事業者からの説明（各10分程度）
2. キャッシュレス機器展示 11:00～16:30 見学可能（東北運輸局2階専用会議室）

参加予定事業者 (株)NTTドコモ・PayPay(株)・楽天(株)・LINE Pay(株)
(株)日専連ライフサービス・(株)リクルートライフスタイル・(株)Origami

日時：令和元年5月29日（水） 開場 11:00～

会場：東北運輸局2階供用大会議室、専用会議室

（宮城県仙台市宮城野区鉄砲町1 仙台第四合同庁舎）

参加申込：別紙「参加申込書」により 令和元年5月22日（水）までに
お申し込みください。

東北運輸局観光部観光地域振興課 あて

FAX 022-791-7538

キャッシュレス補助説明会参加申込書

○必要事項を御記入のうえ、令和元年5月22日（水）までにFAXにて御返信ください。

団体名 _____



氏 名	所 属 ・ 職 名	

① 記入担当者

所 属 ・ 職 名	
氏 名	
連絡先電話番号	